

みてみて！すごいでしょ♡

9月の子どもの様子 ひよこ0組

新しいお友達と保育士が加わり、みんなにとって新しい環境になったひよこ0組。人数が増えたことで、一人一人に合った生活、遊びがもっとできるように時間や場所を分け、工夫して過ごしています。いろいろな姿勢で、十分に体を動かすことができるように、広い保育室やホールに行き、たくさん歩いたり、はいはいしたり、マットのお山をのぼったりして遊びました。「もう少し…頑張れ…できたー！」「あれっ？昨日は違ったよね…」と、腹ばい、ずりばい、はいはい、つかまり立ち、伝い歩き、歩行…一人一人の発達段階が違って、子どもたちの一生懸命な姿がかわいく、毎日応援しています♡



ひよこ0組も運動会ができそうです😊はいはい競争に、お山のぼり…それから、でんぐり返しに箱入り選手権！？新しい種目が誕生しそうです♪



お座りが上手になると、今度はそこから腹ばいに…。今までも何度も足が中々抜けずに、泣いて助けを求めていましたが、この日は声を出しながらも頑張って、頑張って…ついに自分の力で腹ばい姿勢になれました～♪すぐに手をかけてあげたい気持ちをぐっとこらえ、「もう少しだよ、頑張れ！」の気持ちで応援しました。「できた♡」は小さな赤ちゃんだって感じているはず。子どもたちの小さな「できた」の姿を見つけていきたいです😊

～ねらい～

- ・安定した生活リズムで、一日を心地よく過ごす
- ・遊びの中で十分に体を動かす
- ・身近な人に親しみの気持ちをもって関わろうとする

お散歩・外気浴♪



暑かった夏も過ぎ、ようやく秋の気候になってきたので、外気浴、お散歩に出ることができました。おひさまの光、風、秋の虫、鳥の鳴き声など様々なものを見たり聞いたり、感じたりすることで、体温調節機能、皮膚感覚の刺激、五感の刺激などの発達を促し、生活リズムも整えやすくなります。外気浴は良いことだらけです！来月もたくさん戸外に出て、見たり聞いたり触れたりできるようにしてあげたいです。



子どもたちが、毎日笑ってくれたら嬉しいですね。でも、0歳児にとっては「泣く」ということとっても大事な表現方法です。泣きにもいろいろあるので、子どもたちの生活リズムや表情、体の動きなどからどうして泣いているか考え、「おなか減ってきたね」「抱っこして欲しかったの」「びっくりしたね」…などと言葉にして子どもたちの思いを受け止めています。子どもたちが身近な人に親しみの気持ちをもっていけるよう、今は大事な土台をつくっていることを忘れず、今後も子どもたちの姿をよく見て、丁寧に関わっていきたいです♡
周りの人や物に興味をもったり親しみをもったりすると、「自分もやってみたい」の気持ちも出てきます。大人からしたら『いたずら』に感じるかもしれませんが、少し待ってみることで、こんなにかわいい姿を見せてくれました♡
何事にも一生懸命なかわいい子どもたちです♡

